

【彫刻鑑賞講座】 世田谷美術館の屋外彫刻を巡って

講師 三宅一樹先生 2020年11月10・17・25日 参加 34人

世田谷美術館には多数の屋外彫刻の傑作があります。本講座では13作品を対象に彫刻家の三宅先生から個々の作家の作風/特徴と作品について講義と彫刻鑑賞があり、彫刻の見かたについて多くを学ぶ貴重な経験でした。
(例年の三宅先生の「木彫刻講座」はコロナ禍で中止となりましたが、新たに先生が企画構成された「彫刻鑑賞講座」が開催されました。)

第1回「日本近代彫刻の黄金期」 11月10日



本郷新 《わだつみの声》



淀井敏夫 《海の鳥と少年》



舟越保武 《杏》



柳原義達 《しゃがむ女》



三宅先生



第2回「抽象彫刻への道」 11月17日



澄川喜一 《そののある形》



保田春彦 《赤錆の壁がある砦》



土谷武 《遠くがみえる》

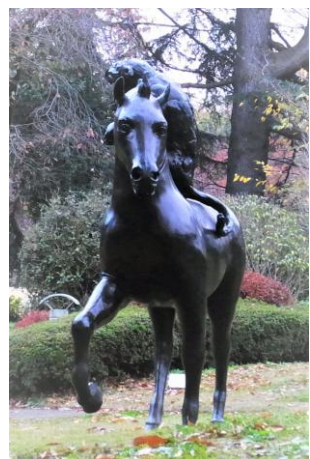


関根伸夫 《水彫れの滝》

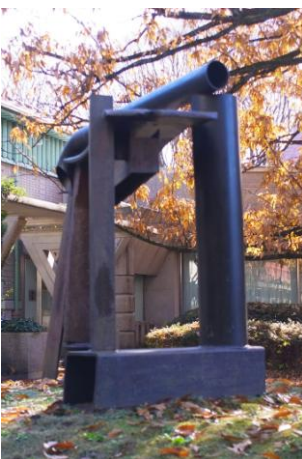


向井良吉 《吾、大地》

第3回「ブリティッシュ・ガーデンの夢」 11月25日



バリー・フラナガン 《馬とクーガ》



アンソニー・カロ 《垣間見るアルカディア》



リチャード・ロング 《夢石の円》



トニー・クラッグ 《三葉虫》